

DRAFT

## 大阪・関西万博レガシー ミライのエンターテイメントが淡路島「ニジゲンノモリ」へ 『モンスターハンター ブリッジ』移設を決定

株式会社ニジゲンノモリ（本社：兵庫県淡路市、代表取締役社 貞松宏茂）は、大阪・関西万博の「大阪ヘルスケアパビリオン」内に展示された、「モンスターハンター」シリーズの世界観に没入できる体験型コンテンツ『モンスターハンター ブリッジ』を、2027年度を目途に兵庫県立淡路島公園「ニジゲンノモリ」へ移設いたします。

# MONSTER HUNTER BRIDGE

モンスターハンターブリッジ



▲「モンスターハンターブリッジ」体験の様子

©CAPCOM

『モンスターハンター ブリッジ』は、株式会社カプコンが、展示場所となった「大阪ヘルスケアパビリオン」のテーマ「REBORN」から着想を得て、大阪・関西万博のために開発した体験型コンテンツです。専用のARデバイスを装着し、360°シアター、イマーシブサウンド、床振動が融合した、これまでにない没入体験で「モンスターハンター」の世界を楽しめるコンテンツとして人気を博し、期間中に約10万人の体験者数を記録しました。

この度、移設先として決定した兵庫県立淡路島公園「ニジゲンノモリ」では、2024年7月から2025年11月の期間で『モンスターハンター・ザ・フィールド in ニジゲンノモリ』を運営。敷地面積約13万㎡のエリアに点在するアイテムBOXや「オトモアイルー」を探索する「フィールド探索」と、専用のアクションコントローラーとトラッキング端末を身に付け、画面上の大型モンスターの討伐を目指す「大型モンスター討伐」の2つのクエストで、大自然の中に再現した「モンスターハンター」の世界観を国内外のお客様にお楽しみいただきました。

ニジゲンノモリは、『モンスターハンター ブリッジ』本コンテンツを移設することで、カプコンが開発した万博レガシーである「ミライのエンターテイメント」を持続発展させるとともに、兵庫県淡路島の更なるインバウンド誘客と観光振興に貢献してまいります。



## ■ 『モンスターハンター ブリッジ』 移設 概要

株式会社カプコンが大阪・関西万博のために開発した、「モンスターハンター」シリーズの体験型コンテンツ。体験者は専用のARデバイスを装着し、360° シアター、イマーシブサウンド、床振動のすべてが融合した世界で唯一のコンテンツを全身で体感できる。

2027年度を目処に、兵庫県立淡路島公園「ニジゲンノモリ」へ移設予定。

## （ご参考）株式会社ニジゲンノモリ 会社概要

所在地： 兵庫県淡路市岩屋 924-1

創業： 2016年12月8日

代表者： 代表取締役社長 貞松宏茂

事業内容： 「ニジゲンノモリ」の運営 等

## （ご参考）株式会社カプコン 概要

所在地： 大阪府大阪府中央区内平野町 3-1-3

創業： 1983年6月11日

代表者： 代表取締役社長 COO 辻本春弘

事業内容： 家庭用テレビゲームソフト、モバイルコンテンツおよびアミューズメント機器等の企画、開発、製造、販売、配信ならびにアミューズメント施設の運営 等

### ▼報道関係者お問合せ

株式会社パソナグループ 広報部

Tel : 03-6734-0215

担当/佐藤、染木

E-mail : [p.kohobu@pasonagroup.co.jp](mailto:p.kohobu@pasonagroup.co.jp)